TAC公務員講座

# 平成26年度　筆記試験（教養）　復元シート

※「総合試験」（教養試験と専門試験との区別がつかないもの）は、「筆記試験（教養）」のシートに記入してください。

※試験問題の持ち帰りが可能な以下の試験は、「1．教養試験(択一式)」「2．論文試験（記述式）」には記入しないでください。
（国家総合職・一般職（大卒／高卒）、国税専門官、財務専門官、労働基準監督官、裁判所一般職、東京都I類、特別区I類など）

| 試験種 | |
|---|---|
| 国家公務員・国立大学法人・その他 | |
| | ☐ 国家総合（　　区分）　☐ 国家一般（　　地域）（　　区分） |
| | ☐ 財務（　　財務局）　☐ 労基（☐ A ☐ B）　☐ 国税（　　国税局） |
| | ☐ 裁判総合（　　区分）　☐ 裁判一般（　　管轄区域）　☐ 外専 |
| | ☐ 国立大学法人（　　）（　　区分）　☐ その他（独立行政法人等）（　　） |
| 地方公務員 | |

| 都道府県 | 市区町村 | I（上級）・II（中級）・III（初級）・社会人 | 区分or職種（例：法律,事務,行政,土木,建築,機械など） |
|---|---|---|---|
| 神奈川県 | 相模原市 | 上級 | 行政 |

## 1．教養試験（択一式）

・「科目」と「出題テーマ(内容)」がわかるものはご入力ください。「問題No.」は目安ですので実際と異なっても構いません。61問以上で書ききれない場合は、「4. 受験の感想・反省点・アドバイス・ポイント」にご記入ください。

| 受験日 | 6 月 30 日（ 日 ） | 受験会場 | 都市 | 試験会場 |
|---|---|---|---|---|
| | | | 相模原市 | 麻布大学 |

| 問題NO. | 科目 | 出題テーマ(内容) | 問題NO. | 科目 | 出題テーマ（内容） |
|---|---|---|---|---|---|
| No.1 | 時事・法律・経済 | 2012衆議院選挙 | No.31 | | |
| No.2 | 時事・法律・経済 | 不逮捕特権 | No.32 | | |
| No.3 | 時事・法律・経済 | 生活保護受給基準 | No.33 | | |
| No.4 | 時事・法律・経済 | 地方自治 | No.34 | | |
| No.5 | 時事・法律・経済 | マクロ経済学 | No.35 | | |
| No.6 | 時事・法律・経済 | | No.36 | | |
| No.7 | 時事・法律・経済 | | No.37 | | |
| No.8 | 時事・法律・経済 | | No.38 | | |
| No.9 | 時事・法律・経済 | | No.39 | | |
| No.10 | 時事・法律・経済 | | No.40 | | |
| No.11 | 時事・法律・経済 | | No.41 | | |
| No.12 | 時事・法律・経済 | | No.42 | | |
| No.13 | 英文 | | No.43 | | |
| No.14 | 英文 | | No.44 | | |
| No.15 | 英文 | | No.45 | | |
| No.16 | 古文 | 説話 | No.46 | | |
| No.17 | 現代文 | 趣旨把握 | No.47 | | |
| No.18 | 現代文 | 趣旨把握 | No.48 | | |
| No.19 | 現代文 | 趣旨把握 | No.49 | | |
| No.20 | 現代文 | 趣旨把握 | No.50 | | |
| No.21 | 現代文 | 空欄補充 | No.51 | | |
| No.22 | 資料解釈 | 増加量の資料 | No.52 | | |
| No.23 | 資料解釈 | | No.53 | | |
| No.24 | 数的 | 立体の切断 | No.54 | | |
| No.25 | 数的 | 方程式 | No.55 | | |
| No.26 | 数的 | 順位的順序関係 | No.56 | | |
| No.27 | 数的 | 証言推理 | No.57 | | |
| No.28 | 数的 | 数量推理 | No.58 | | |
| No.29 | 数的 | 覆面算 | No.59 | | |
| No.30 | 数的 | 比 | No.60 | | |

## 2．論文試験（記述式）

どのような問題が出ていたか、解答時間・文字数など、できる限り再現してください。

| 試験名 | ☐ 一次試験　☐ 二次試験　☐ その他（　　） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 解答時間 | 分 | 文字数 | 文字 | 実施日 | 月 | 日（　） |
| 検査の再現 | | | | | | |

## 3．適性・性格検査

どのような検査をしたか、できる限り再現してください。

| 実施日 | 7 月 25 日（ 木 ） | | |
|---|---|---|---|
| 試験名 | ☐ 一次試験　☐ 二次試験　☑ その他（ 三次試験 ） | 解答時間 | 分 |
| 種類 | ☐ 内田クレペリン検査　☐ YG検査　☐ その他（ 性格検査・SPI・面接カード ） | | |
| 検査の再現 | ①性格検査：10分100問と20分105問。全問解答必須。②面接カード：「あなたが相模原市で働く意味」と「あなたが相模原市で役に立てること」の2問。30分間で記入。<br>③SPIテスト：50分40問。数処、文章理解、語句の意味、足し算、嘘つき問題、証言推理%の計算、キャロル表、順序問題など。 | | |

## 4．受験の感想・反省点・アドバイス・ポイント

試験問題のレベル、勉強方法などについて

教養択一

国際事情はほとんど出なかった。社会保障などの基礎や制度内容について聞かれるものが多かった。

経済より社労中心でした。選択肢の内容が細かく、衆議院選の野党の議席動向などもありました。

現代文は易しく感じました。自信を持って答えられました。

数処は応用力を試されているようで特に難易度が高く感じた。マイナーテーマの応用などもあった。

資料解釈は苦手でしたが、問題は簡単でした。レジュメ内容が一通りできれば十分です。

数的・判断は見慣れない設定の問題もありました。基礎知識だけで解き切るのは難しいと思います。

V問のB難～Cランクを自力で解けるようでないとメインの得点源のアテにできないと思います。

SPI

数処のAランクが解ければ、特別な対策は不要だと感じました。

その他、試験当日の注意点などについて

## 5．あなたについて教えてください。

| 年齢 | 平成26年4月1日で　満 28 歳 | 性別 | ☑ 男　☐ 女 |
|---|---|---|---|
| 受験時は | ☐ 大卒見込　☐ 院卒見込　☑ 既卒（卒業後 5 年）　☐ その他（　　） | | |